

# あいしま号

〒246-0022

横浜市瀬谷区三ツ境

73-7

株式会社アイシマ

TEL045-360-6021

今月は  
グループホームまで  
中山ホーム長からのお話です。



秋色の候、空の高さと、空に広がるいわし雲が美味しそう・・・ではなく、秋の訪れを感じさせてくれる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

涼しくなるのは良い事ではありますが、季節の変わり目というのは、寒暖の差で体調を崩しやすい時期でもあります。くれぐれも体調を崩さぬようお気を付け下さい。

さて、今年の3月11日に起きた東北地方太平洋沖地震から、今月で半年が経ちますが、震度3〜5の余震がまだまだ頻発し、緊急地震速報が入るたび、あの恐ろしい大きな揺れが鮮明に思い浮かび上がります。幸いなでここは何事もありませんでした。しかし、なでしこの入居者様も、当時はテレビにテロップが出る不安がる方も多かったですが、最近では取り乱す方もなく落ち着いていらっやいます。

少しずつ復興に向けて進んでいるように見えますが、実際の被災し

た方々にとっては、先の見えない不安が重くのしかかっていることと思います。

また、原発事故による放射能の影響にも、目が離せず、最近では川崎市でも、枯葉などから基準値を超えた数値が検出されたというニュースで耳にしました。

私自身、前回新聞記事を担当してから2年の月日が経ち、結婚し、1歳になる娘が居ます。子供ができる、風評被害を気にせずにはいられないのが正直な所です。しかし、一方では気がしながらも復興に繋がればと福島県産や東北地方の野菜やお酒等口にしていきます。

被災された方々にお見舞いとお悔やみ申し上げると共に、一刻も早く3月11日以前のように、穏やかな日々が戻って来ることを心より願います。願うだけなら、自分ができる小さな事でも一つ一つやっていこうと思えます。

ここからは話題を変えさせて頂きま。改めまして、皆さんこんにちは！なでしこの管理者をしています中山です。

パパでっよ〜



2年ぶりとなる新聞記事の担当です。新聞を作りながらこの2年間を振り返ってみると・・・さほど思い出せませんでした(笑)

先ほど少し触れましたが、結婚して1年半が経ち、とっても可愛い1児のパパになりました。ちなみにできちゃった婚ではありませんよ(笑)娘も1歳になると自分の思い通りに動いたり、泣いたり、食べたりの、座ったりと、もっ何をして可愛くて可愛くて仕方がないんですよ！とっ！親バカっぷりはここらにして

季節は秋ですね！スポーツの秋！読書の秋！芸術の秋！私はなんととっても・・・お解かりですかね？

そう！食欲の秋です！「天高く、人肥ゆる秋」と、私も冬に備えて蓄えをしたいと思えます。

食欲の秋！ではないのですが、6月29日になでしこでは、三浦半島にマグロ丼を食べに行ってきました。当日はものすごい暑さで、暑くて熱くて熱中症が心配されましたが、無

事に行って帰ってくる事ができました。



三崎でマグロを食べ、付近を散策した後、葉山の宮浦園へ行く予定でしたが、あまりの暑さに予定を変更し、高速道路のサービスエリアにて、ソフトクリームを食べて帰ってきました。



あの暑さの中でのソフトクリームがあんなに恐ろしいとは・・・ものすごい速さで溶けるんです。(笑)入居者の方々の必死な姿と顔中にソフトクリームが付いているのにお互いに大笑いしてしまいました。今回のこの日帰り旅行で、楽しくて皆さんがいきいきしているのを観て、大変でしたが、行って良かった！頑張った良かった！と思いたした。グループホームにご入居されたも、いや、ご入居したからこそ楽しい生活が送れた！と言ってもらえるように今後も頑張っていきたいと思えます。

\*\*\*\*\*  
あいしま看護センター

四宮(しみや)モモ子代理

からのお話です。

\*\*\*\*\*

東日本大震災から6ヶ月  
が経ち、皆様にとっても様々  
な思いを胸にこの夏をお過  
ごしの事だと思えます。

看護師として病院勤めの  
経験しかない私にとって訪  
問看護や介護など地域と関  
わる仕事の誘いは、清水の舞  
台から飛びおるるべうらいの  
覚悟が必要でした。

「だめならば辞めれば良い」  
そんな気持ちがあったのも  
事実でした。

戸惑いながらも、綿貫看護  
部長のご指導とヘルパー研  
修の運営に関わることで、今  
では、仕事や職員の方々を身  
近に感じられることが出来  
たことは、感謝の気持ちでい  
っぱいです。



ヘルパー研修を通して  
様々な方々の一生懸命さと  
情熱に触れ、看護と介護の本  
質は変わらないと実感でき  
ました。

訪問看護は、病院の看護師  
より、実践力がより問われる  
仕事だと思いました。

身近に医師がいない中で観  
察力、判断力、説明責任など  
自己責任を求められます。ま  
た、利用者・家族に深い関心  
を持ち、その人のありのまま  
を丸ごと受けとめていかな  
ければなりません。

私も助産師として長くお産  
に関わり、正常と異常の自己  
判断を瞬時に求められる大  
変な仕事でしたが、何か似た  
ような思いを抱きました。自  
分同様きっとその分やりが  
いも強いのだと実感してお  
ります。

今年の看護部目標は、1、  
「利用者の個々の人権を尊  
重し、質の高い安全安心な看  
護の提供」 2、「看護を愛

し、楽しく仕事が出来る職場  
づくり」を掲げております。

私の役割は、看護部長の下  
この目標達成に向けて業務  
を遂行していくことだと思  
います。

目標1に関しては、利用者や  
職員に対する接遇が重要と  
なります。

看護や介護といった目に見  
えないサービスを提供する  
ためには、相手に対する思い  
よりの心を形にするといっ  
た付加価値が重要となりま  
す。

また、管理者として口頭か  
ら大事にしていることは、何  
よりも優先して職員の話  
聞くことを心がけています。  
それは相手を知るチャンス  
であり、人を大事にする原  
点だと思っております。職員を大  
事にするからこそそれが利用者  
を大事にすることに繋がり、  
職員の定着率・看護の質向上  
に繋がるのではないと思  
います。

また、9月から看護部管理者  
会議を開催します。これは、  
各訪問看護ステーションの

所長が、情報交換や問題を話  
し合います。表出し、共有化  
することは、問題解決能力や  
人材育成の場となり管理者  
として質のさらなるアップ  
を図ることができると思  
います。

目標2の「楽しく仕事がで  
きること」は、いきいきとし  
た職場づくりが求められま  
す。各自がやるべきことがわ  
かり、情熱を持って、前向き  
に(楽しく)行動でき自己の存  
在を認め合うことができる  
職場であると思えます。

自分が大事にされる職場で  
自分が自分らしく働けるの  
ではないでしょうか？そこ  
で初めて自分の力が発揮で  
き、仕事を通して成長できる  
のだと思います。成長を感じ  
られる職場は楽しいと思  
います。その人の希望や気持ち  
に寄り添い、訪問看護師とし  
ての力が発揮できる職場環  
境づくりに努力したいと思  
います。

### 阿久和納涼祭 東日本大震災義捐金報告

8月8日開催されました  
“阿久和納涼祭”において  
東日本大震災被災地への義捐金  
を募りました所、たくさんの方  
々にご協力いただき、214,  
545円集める事ができました。

これを「社会福祉法人 福島県  
社会福祉協議会【福島県災害ボ  
ランティア支援募金】へ募金を  
行うことと致しました。  
ご協力誠にありがとうございました。  
今後もできる事から支援を続け  
ていきたいと思っております。

### 編集後記

先日、急に思い立って愛車  
(オレンジのスクーター)  
で一人江の島に行ってきた  
した。時刻は0時を過ぎ、  
夏だと言うのに、なんと  
まあ寒いこと！  
道路わきにバイクを止めて  
波の音を聞いて15分も  
しないうちに寒さに負け  
帰宅しました。トホホ・  
(順)